

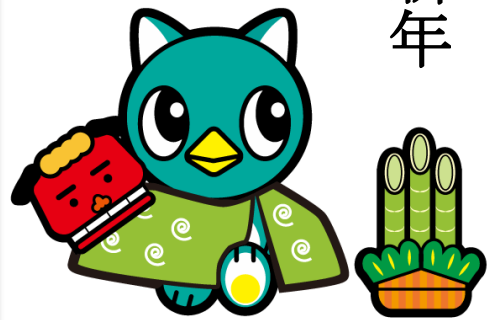
八千代市消防団だより

発行 八千代市消防団
編集 本部付分団

八千代市大和田新田186番地
電話 047-459-7802



謹賀新年



令和2年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

消防団員の皆様には、一年を通して地域の安心・安全のために尽力をいただき、深く感謝を申し上げます。

また、日頃より消防団活動に、ご理解とご支援をいただいている、ご家族の皆様にも、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、台風15号・19号が上陸し、追い打ちをかけるように10月末に台風21号の影響による大雨と、県内でも過去に経験したことのないような、大規模な災害に見舞われました。被災された方にお悔やみを申し上げますとともに、心からお見舞いを申し上げます。

近年の異常気象から、今後もこのような災害が起こることが懸念され、消防団員の存在が、ますます重要なものとなり、市民の消防団に寄せる期待も大きくなってきています。本年も、郷土愛護の精神のもと、訓練等に励み、消防団員が一丸となって、さらなる地域防災力の向上と安心・安全を目指し邁進してまいります。

結びに、今後とも消防団活動に、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

消防団長 高橋 章夫

操法大会優勝！ 第8分団

4月から約2ヶ月間、2日に1回のペースで19時から22時まで練習してきました。

仕事の関係等で操作員全員が揃わない日もありましたが、優勝を目指して日々努力をしてきました。

当日は強風のため、各分団が思うようには出来ず、思いがけないハプニングもありましたが、分団全員で揃えたピンクのソックスを履いて頑張りました。



8分団としては、出場した市大会は3連覇していたので、正直プレッシャーもありましたが、何とか4連覇を達成することが出来ました。

再来年も優勝して、5連覇を目指してていきたいと思います。(中川 順一)

千葉県消防学校女性消防団員科第15期入校

令和元年5月25日、26日に、私たちは千葉県消防学校女性消防団員科第15期生として、新しい消防学校に入校しました。

15市より、総勢29名の学生で訓練をさせていただきました。日頃、体験する機会のない救助袋、緩降機、ドローンの体験は大変貴重なものでした。

また、操法、心肺蘇生法とAEDについては、再確認ができ、災害対応の状況判断と決断の難しさを改めて学ぶことが出来ました。

今回の入校を機に、仲良くなった他市の女性消防団員の同期達と今後も情報交換をしながら、八千代市にも還元していきたいと思えます。(松尾 道代・橋本 幸子)



親子サークルで AED 救命講習

八千代台公民館にて、未就園児とママの親子サークルで、AED救命講習を実施しました。

「ぼっぼちゃんのおうちは〜♪」といつもの歌と挨拶から始まり、リラックスしてから講習を開始。「もしもの時のために…」とママさんたちは真剣に取り組み女性消防団の活動にも興味津々で、質問もたくさん出ました。ママさんたちの真剣な姿勢に、思わず私たちの指導にも熱が入りました。

防火啓発の紙芝居は、3〜4歳の子供たちもママの膝の上で大人しく観ていました。子供たちはこの機会を通じて、少しでも防火意識が芽生えてくれたら良いと思います。

また、ママさんたちはAED救命講習を活かし、今後の有事の際に率先して行動していただけたらと思います。

このような啓発活動で救命・防火の種をまき、少しずつでも芽をだしていけば幸いです。
(川越 悦子)



消防フェア2019

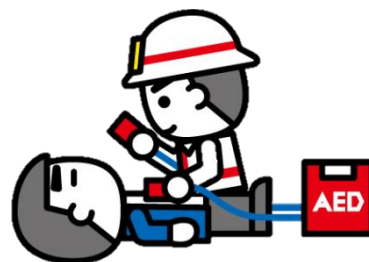
11月2日、イオンモール八千代緑が丘にて、消防フェア2019が開催されました。

はしご車搭乗体験や、消防音楽隊演奏などイベントが盛りだくさんで大変な賑わいでした。

女性消防団員は、紙芝居とAED講習、消防団啓発ブースを担当しました。AED講習では実際に市民のみなさんに体験していただくことで、関心をもっていただけたのではないかと思います。

短い時間でしたが、収穫がたくさんイベントとなりました。みなさんのご来場に感謝申し上げます。

(相原 愛奈)



令和元年度入団者

本部付分団	中北 朋子	第7分団	春田 泰樹	第11分団	村山 富広
第1分団	羽生 和仁	第7分団	安原 正人	第11分団	綱島 啓太
第3分団	青地 泰世	第7分団	高橋 亮	第12分団	鈴木 誠
第4分団	矢澤 翔太	第7分団	高橋 潤	第13分団	可児 篤嗣
第5分団	江野澤 至紀	第8分団	柴田 賢		
第5分団	岩井 太郎	第8分団	白井 翔太		
第6分団	鈴木 翔一	第9分団	中基 敦士		
第6分団	金子 元	第9分団	土屋 光起		



消防団員募集（随時）

消防団は、長い歴史と伝統に培われた組織です。市民の皆さんの生命や身体、財産を守るため、日頃から訓練に励み、災害時に備えています。

【問合せ先】 消防本部消防総務課総務係 消防団担当

電話：047-459-7802 ファックス：047-459-6232

Eメール：syousoumu1@city.yachiyo.lg.jp

